

平成19年9月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年2月9日

上場会社名 株式会社ウェッジホールディングス (コード番号：2388 大証ヘラクレスG)  
 (URL <http://www.wedge-hd.com/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 福井 政文 (TEL：(03)5217-0723)  
 責任者役職・氏名 取締役管理部長 竹村 卓郎

1 四半期財務・業績の概況の作成等に係る事項

- ① 最近連結会計年度からの会計処理の方法の 変更の有無 : 無
- ② 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有  
 平成18年10月1日付で株式会社ウェッジホールディングスが連結子会社である株式会社ラディクス エースエンタテインメント及び株式会社ウェッジインベストメントを吸収合併いたしました。
- ③ 公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 無

2 平成19年9月期第1四半期の財務・業績概況（平成18年10月1日～平成18年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月期第1四半期	695	(17.7)	△10	(-)	△12	(-)	19	(-)
18年9月期第1四半期	591	(-)	13	(-)	12	(-)	0	(-)
(参考)18年9月期	3,277	(145.1)	96	(2.2)	92	(△2.4)	△717	(-)

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
19年9月期第1四半期	486.54			
18年9月期第1四半期	16.57		16.43	
(参考)18年9月期	△17,935.07			

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

平成18年9月期第1四半期の対前年同四半期比増減率については、平成17年9月期中間期から連結ベースでの開示を行っているため、記載しておりません。

潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、当四半期においては潜在株式が存在するものの希薄化効果を有しないため、前期末においては当期純損失のため、それぞれ記載を省略しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当四半期連結会計期間におけるわが国経済は、主要企業を中心に収益の拡大が進む一方、利益の配分については設備投資や株主への配当が強化され、労働者への分配は、2006年の現金給与総額では0.2%増に留まり、2006年12月単月では0.6%減となっており、最終消費者の景況感には景気拡大の恩恵を受けているとはいえない状況にあります。

当社グループを取り巻く事業環境におきましては、少子高齢化の進展やテレビアニメの視聴率低迷等、引き続き厳しい状況にあります。インターネットによる映像配信サービス等の新たなチャネルを利用したビジネス拡大へ取り組んでおります。

このような状況下、当社グループではコンテンツの制作委員会への出資を積極的に行い、短期的な収益のみではなく、中長期的にライセンス収益を獲得できる体質へ転換を図って参りました。しかしながら、コンテンツ業界特有の契約遅れにより、当四半期におきましては見込んでいたライセンス収益を計上できないことになりました。

この結果、当四半期連結会計期間の売上高は、6億95百万円（前年同四半期比17.7%増）、営業損失10百万円（前年同四半期は13百万円の営業利益）、経常損失12百万円（前年同四半期は12百万円の経常利益）、四半期純利益19百万円（前年同四半期は0百万円の純利益）となりました。

なお、上記金額に消費税等は含まれておりません。

事業の種類別売上高の状況は次のとおりであります。

- ① コンテンツ事業におきましては、株式会社ウェッジホールディングス、株式会社ブレインナビ、株式会社エースデュースエンタテインメント、株式会社エースデュースアドベンチャーズ、株式会社エースデュースコード、株式会社ファントム・フィルム、株式会社ラディクス及び株式会社モバニメーションが主に営んでおります。

株式会社ウェッジホールディングスと株式会社ラディクスは、テレビ東京系で放映中のアニメ「妖逆門」を共同制作元として企画制作を行っております。「妖逆門」については契約の遅れによりライセンス収益の計上を当四半期では行っておりません。

株式会社ブレインナビは、従来から得意としているゲーム・アニメ・漫画等の関連誌ジャンルへの積極的な営業活動を行い新規クライアントの開拓に努めました。その結果新規クライアントを3件開拓し、さらに継続的な受注を獲得できるように努めました。又、重版印税収入をより多く獲得するため、受注時における印税契約の獲得強化や新たな事業の模索などを行いました。しかしながら、ゲーム機本体の移行期間により新作ゲームや大作ゲームの発売が控えられ、事業の柱の一つである攻略本等のゲームジャンルの受注減と、出版業界を取り巻く不況の波に強く抑えられました。

株式会社エースデュースエンタテインメントにおいては、「BOYS LOVE」「工場萌えの日々」等DVDのセル品・レンタル品の卸販売及び消費者向けのインターネット通信販売事業を強化しました。又、「ツラ刑事」「パッセンジャー」等の製作委員会・共同事業への出資を積極的に行いました。

株式会社エースデュースアドベンチャーズは、CS局で展開中の本田技研工業株式会社殿や日本グッドイヤー株式会社殿の番組企画・宣伝のプロデュースを行うとともに、TV用短編映像「大根刑事」の企画制作を行いました。又、株式会社電通殿との業務契約のもと、独自のテレビ局ネット（独立U局、地上波ローカル局、BS/CS局含む9局）を構築してのアニメーションシンジケーションを幹事会社として運営中です。

株式会社エースデュースコードは、従来から得意としているTVCM、イベントの映像・音響制作、所属タレント「長澤奈央」「中村果生莉」「前田知香」他グラビアアイドルのCD・DVD・PV制作・プロモーション活動の他、音楽、映像等の活動を予定しております。又、「Girl's Box」の総合プロデュースを行っております。

株式会社モバニメーションは、モバイルでの配信事業「BOY'S ☆HIT」展開の準備（平成19年春サービス開始予定）とその配信作品のプロデュースを行いました。

これらの諸活動の結果、コンテンツ事業の売上高は3億46百万円（前年同四半期比32.4%増）となりました。

- ② 物販事業においては、株式会社エンジンが主に営んでおります。

株式会社エンジンは「たのみこむ」「Blister Direct」「BLISTER」「キャラネット」の4事業部を有し、オリジナル商品の企画開発、海外玩具の販売代理店、インターネット通販及び実店舗での販売を行っております。

「たのみこむ」では、消費者の『満たされないニーズ』と企業の『埋もれたシーズ』を結びつけ、受注型の商品開発販売を実現しております。

「Blister Direct」では、海外発のキャラクター商品を提供する国内正規代理店業務のほか、海外メーカーとのタイアップによるオリジナル商品の開発、その他メーカー商品の卸販売を行っております。

「BLISTER」では、国内外の映画、音楽、スポーツ、ゲーム、コミックス等のキャラクター商品を取り揃え、店頭販売及びインターネット通販を行っております。

「キャラネット」では、日本のキャラクター玩具を中心としたインターネット通販を行っております。

これらの諸活動の結果、物販事業の売上高は3億46百万円（前年同四半期比6.0%増）となりました。

- ③ その他事業においては、株式会社ウェッジホールディングス及びブレインナビ・コンテンツファンド投資事業組合が営んでおります。当四半期連結会計期間の売上高は2百万円となりました。

## (2) 財政状態（連結）の変動状況

（百万円未満切捨）

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年9月期第1四半期	3,337	1,427	41.1	33,494.94
18年9月期第1四半期	3,207	2,024	63.1	50,205.31
(参考)18年9月期	3,425	1,445	39.5	33,007.93

### [財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当四半期における総資産は前年同四半期と比べて1億29百万円増加し、33億37百万円となりました。

流動資産においては、現金及び預金の増加1億2百万円、たな卸資産の増加3億96百万円、前渡金の増加2億25百万円等により、7億9百万円増加し、27億95百万円となりました。これは主にコンテンツの制作委員会への関与が増加したことに伴うもので、仕掛品や外注費の前渡し等が増加したことによるものであります。

固定資産においては、前期末にのれんの減損を行ったこと等により、5億80百万円減少し、5億42百万円となりました。

流動負債においては、短期借入金の増加2億61百万円、買掛金の増加1億49百万円等により、4億49百万円増加し、14億48百万円となりました。

固定負債においては、前期中に新株予約権付社債を発行したこと等により、4億26百万円増加し、4億61百万円となりました。

純資産においては、前期に多額の当期純損失を計上し利益剰余金が6億98百万円減少したこと等により、7億46百万円減少し、14億27百万円となりました。

○ 添付資料

四半期連結貸借対照表，四半期連結損益計算書，四半期連結株主資本等変動計算書

以 上

[参 考]

平成19年9月期の連結業績予想（平成18年10月1日～平成19年9月30日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	3,300	33	21

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 512円26銭

[業績予想に関する定性的情報等]

現時点における業績の予想につきましては、平成18年11月17日の公表数値からの変更はありません。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の業績は様々な要因によって予想数値と異なることがあります。

3 第1四半期連結財務諸表等

(1) 第1四半期連結貸借対照表

区 分	当第1四半期 連結会計期間末 (平成18年12月31日)		前第1四半期 連結会計期間末 (平成17年12月31日)		前年比較 増減(千円)	前連結会計年度の 要約貸借対照表 (平成18年9月30日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)		金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
1. 現金及び預金	1,228,434		1,125,581		102,852	1,413,792	
2. 受取手形及び売掛金	439,709		348,301		91,407	577,502	
3. たな卸資産	839,361		442,757		396,604	651,373	
4. 前渡金	225,788		—		225,788	226,555	
5. 繰延税金資産	9,277		6,669		2,607	6,986	
6. 未収消費税等	18,522		—		18,522	19,403	
7. その他	52,319		175,750		△123,431	35,946	
貸倒引当金	△18,307		△13,667		△4,639	△25,393	
流動資産合計	2,795,105	83.8	2,085,393	65.0	709,711	2,906,166	84.8
II 固定資産							
1. 有形固定資産							
(1) 建物	31,438		33,580		△2,141	32,402	
(2) 車両運搬具	8,071		12,703		△4,631	8,819	
(3) 工具器具備品	13,644		16,553		△2,909	15,930	
有形固定資産合計	53,154	1.6	62,837	2.0	△9,683	57,152	1.7
2. 無形固定資産							
(1) のれん	268,915		—		268,915	273,795	
(2) 連結調整勘定	—		773,479		△773,479	—	
(3) その他	6,568		24,218		△17,649	7,030	
無形固定資産合計	275,483	8.2	797,697	24.9	△522,213	280,826	8.2
3. 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券	27,800		85,050		△57,250	33,792	
(2) 敷金保証金	175,100		144,294		30,805	136,874	
(3) その他	10,586		32,316		△21,729	10,566	
投資その他の資産合計	213,486	6.4	261,661	8.1	△48,174	181,233	5.3
固定資産合計	542,125	16.2	1,122,196	35.0	△580,071	519,212	15.2
資産合計	3,337,230	100.0	3,207,589	100.0	129,640	3,425,378	100.0

区 分	当第1四半期 連結会計期間末 (平成18年12月31日)		前第1四半期 連結会計期間末 (平成17年12月31日)		前年比較 増減(千円)	前連結会計年度の 要約貸借対照表 (平成18年9月30日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)		金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)							
I 流動負債							
1. 買掛金	512,462		363,065		149,396	647,866	
2. 短期借入金	536,000		274,755		261,244	471,000	
3. 未払金	56,119		48,702		7,416	57,949	
4. 未払法人税等	10,481		15,499		△5,017	55,112	
5. 未払消費税等	4,978		—		4,978	6,258	
6. 前受金	272,616		260,662		11,954	250,477	
7. ポイント引当金	8,079		3,031		5,048	7,029	
8. 賞与引当金	1,650		900		750	—	
9. その他	45,645		31,730		13,915	21,243	
流動負債合計	1,448,033	43.4	998,347	31.1	449,686	1,516,938	44.3
II 固定負債							
1. 長期借入金	—		29,797		△29,797	—	
2. 新株予約権付社債	460,000		—		460,000	460,000	
3. その他	1,851		5,578		△3,726	2,697	
固定負債合計	461,851	13.9	35,375	1.1	426,475	462,697	13.5
負債合計	1,909,885	57.3	1,033,722	32.2	876,162	1,979,635	57.8
(少数株主持分)							
少数株主持分	—	—	149,861	4.7	—	—	—
(資本の部)							
I 資本金	—	—	441,625	13.8	—	—	—
II 資本剰余金	—	—	2,126,256	66.3	—	—	—
III 利益剰余金	—	—	△515,523	△16.1	—	—	—
IV 自己株式	—	—	△28,352	△0.9	—	—	—
資本合計	—	—	2,024,006	63.1	—	—	—
負債、少数株主持分及び資本合計	—	—	3,207,589	100.0	—	—	—
(純資産の部)							
I 株主資本							
1. 資本金	465,375	13.9	—	—	—	465,375	13.5
2. 資本剰余金	2,149,956	64.4	—	—	—	2,149,956	62.8
3. 利益剰余金	△1,213,887	△36.4	—	—	—	△1,233,832	△36.0
4. 自己株式	△28,352	△0.8	—	—	—	△28,352	△0.8
株主資本合計	1,373,091	41.1	—	—	—	1,353,146	39.5
II 少数株主持分	54,253	1.6	—	—	—	92,596	2.7
純資産合計	1,427,345	42.7	—	—	—	1,445,742	42.2
負債及び純資産合計	3,337,230	100.0	—	—	—	3,425,378	100.0

(2) 第1四半期連結損益計算書

区 分	当第1四半期 連結会計期間 (自 平成18年10月1日 至 平成18年12月31日)		前第1四半期 連結会計期間 (自 平成17年10月1日 至 平成17年12月31日)		前年比較 増減(千円)	前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)	
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)		金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高	695,970	100.0	591,137	100.0	104,833	3,277,380	100.0
II 売上原価	498,506	71.6	419,652	71.0	78,853	2,427,435	74.1
売上総利益	197,464	28.4	171,484	29.0	25,979	849,945	25.9
III 販売費及び一般管理費	207,688	29.9	158,054	26.7	49,633	753,571	23.0
営業利益又は営業損失(△)	△10,223	△1.5	13,429	2.3	△23,653	96,373	2.9
IV 営業外収益	383	0.1	397	0.1	△14	9,324	0.3
V 営業外費用	2,324	0.3	929	0.2	1,394	13,381	0.4
経常利益又は経常損失(△)	△12,164	△1.7	12,897	2.2	△25,062	92,316	2.8
VI 特別利益	7,086	1.0	—	—	7,086	1,078	0.0
VII 特別損失	6,322	0.9	4,431	0.8	1,891	788,715	24.0
税金等調整前四半期(当期)純利益又は純損失(△)	△11,401	△1.6	8,465	1.4	△19,867	△695,320	△21.2
法人税、住民税及び事業税	9,286	1.3	9,034	1.5	251	69,338	2.1
法人税等調整額	△2,290	△0.3	3,781	0.6	△6,072	18,591	0.6
少数株主損失	38,342	5.5	4,988	0.8	△33,354	65,579	2.0
四半期(当期)純利益又は純損失(△)	19,945	2.9	637	0.1	19,307	△717,671	△21.9

(3) 第1四半期連結株主資本等変動計算書

当第1四半期連結会計期間(自 平成18年10月1日 至 平成18年12月31日)

	株主資本					少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成18年9月30日残高	465,375	2,149,956	△1,233,832	△28,352	1,353,146	92,596	1,445,742
当四半期変動額							
四半期純利益			19,945		19,945		19,945
株主資本以外の項目の 当四半期変動額(純額)						△38,342	△38,342
当四半期変動額合計	—	—	19,945	—	19,945	△38,342	△18,397
平成18年12月31日残高	465,735	2,149,956	△1,213,887	△28,352	1,373,091	54,253	1,427,345

平成19年9月期 第1四半期財務・業績の概況（個別）

平成19年2月9日

上場会社名 株式会社ウェッジホールディングス (コード番号：2388 大証ヘラクレスG)  
(URL <http://www.wedge-hd.com/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 福井 政文 (TEL：(03)5217-0723)  
責任者役職・氏名 取締役管理部長 竹村 卓郎

1 四半期財務・業績の概況の作成等に係る事項

- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の : 無  
変更の有無
- ② 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有  
平成18年10月1日付で株式会社ウェッジホールディングスが連結子会社である株式会社ラディクス  
エースエンタテインメントおよび株式会社ウェッジインベストメントを吸収合併いたしました。
- ③ 公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 無

2 平成19年9月期第1四半期の財務・業績概況（平成18年10月1日～平成18年12月31日）

(1) 経営成績の進捗状況 (百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月期第1四半期	87	(132.3)	10	(166.7)	31	(676.9)	12	(505.4)
18年9月期第1四半期	37	(△75.0)	3	(△88.9)	4	(△89.1)	2	(△90.4)
(参考)18年9月期	184	(△61.7)	19	(△77.6)	14	(△84.0)	△9	(-)

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
19年9月期第1四半期	313.18			—
18年9月期第1四半期	55.06		54.58	
(参考)18年9月期	△225.85			—

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、当四半期においては潜在株式が存在するものの希薄化効果を有しないため、前期末においては当期純損失が計上されているため、記載しておりません。

(2) 財政状態の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
19年9月期第1四半期	1,962		1,225		62.4	29,888.67		
18年9月期第1四半期	1,241		1,220		98.3	30,034.89		
(参考)18年9月期	1,700		1,212		71.3	29,575.08		

3. 平成19年9月期第1四半期の配当状況

・現金配当

	1株当たり配当金(円)	
	基準日	第1四半期末
19年9月期第1四半期		—
18年9月期第1四半期		—

○ 添付資料

四半期貸借対照表、四半期損益計算書、四半期株主資本等変動計算書

以上

[参 考]

平成 19 年 9 月期の業績予想（平成 18 年 10 月 1 日 ～ 平成 19 年 9 月 30 日）

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	700 <small>百万円</small>	10 <small>百万円</small>	6 <small>百万円</small>

（参考） 1 株当たり予想当期純利益（通期） 146 円 36 銭

[業績予想に関する定性的情報等]

現時点における業績の予想につきましては、平成 18 年 11 月 17 日の公表数値からの変更はありません。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の業績は様々な要因によって予想数値と異なることがあります。



4 第1四半期個別財務諸表等

(1) 第1四半期貸借対照表

区 分	当第1四半期会計期間末 (平成18年12月31日)		前第1四半期会計期間末 (平成17年12月31日)		前年比較 増減(千円)	前事業年度末の 要約貸借対照表 (平成18年9月30日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)		金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
1. 現金及び預金	820,960		519,084		301,875	707,771	
2. 売掛金	30,135		—		30,135	—	
3. 営業未収入金	8,774		14,509		△5,734	14,953	
4. 仕掛品	437,931		—		437,931	—	
5. 前払費用	3,881		5,216		△1,335	3,250	
6. 繰延税金資産	—		455		△455	—	
7. 短期貸付金	125,530		10,600		114,930	260,800	
8. 未収入金	2,177		—		2,177	34,965	
9. 未収消費税等	14,545		—		14,545	3,753	
10. その他	1,655		4,879		△3,223	174	
流動資産合計	1,445,592	73.7	554,746	44.7	890,846	1,025,669	60.3
II 固定資産							
1. 有形固定資産							
(1) 建物	1,778		1,984		△206	1,765	
(2) 工具器具備品	3,394		888		2,506	1,752	
有形固定資産合計	5,172	0.3	2,872	0.2	2,300	3,518	0.2
2. 無形固定資産							
(1) ソフトウェア	7		55		△47	10	
(2) 電話加入権	674		—		674	—	
無形固定資産合計	682	0.0	55	0.0	627	10	0.0
3. 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券	27,800		12,000		15,800	20,992	
(2) 関係会社株式	447,131		573,658		△126,526	558,623	
(3) 長期貸付金	—		63,930		△63,930	56,430	
(4) 敷金保証金	28,327		28,427		△100	28,277	
(5) その他	7,649		6,021		1,628	7,242	
投資その他の資産合計	510,908	26.0	684,038	55.1	△173,129	671,566	39.5
固定資産合計	516,764	26.3	686,965	55.3	△170,201	675,094	39.7
資産合計	1,962,357	100.0	1,241,712	100.0	720,644	1,700,763	100.0

区 分	当第1四半期会計期間末 (平成18年12月31日)		前第1四半期会計期間末 (平成17年12月31日)		前年比較 増減(千円)	前事業年度末の 要約貸借対照表 (平成18年9月30日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)		金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)							
I 流動負債							
1. 買掛金	48,833		—		48,833	—	
2. 短期借入金	200,000		—		200,000	—	
3. 未払金	16,282		10,189		6,092	22,076	
4. 未払法人税等	42		2,525		△2,482	4,615	
5. 未払消費税等	—		1,099		△1,099	—	
6. 預り金	1,393		1,284		109	1,654	
7. 賞与引当金	150		150		—	—	
8. その他	10,398		—		10,398	—	
流動負債合計	277,100	14.1	15,248	1.2	261,851	28,345	1.7
II 固定負債							
1. 新株予約権付社債	460,000		—		460,000	460,000	
2. 繰延税金負債	—		5,953		△5,953	—	
固定負債合計	460,000	23.5	5,953	0.5	454,046	460,000	27.0
負債合計	737,100	37.6	21,201	1.7	715,898	488,345	28.7
(資本の部)							
I 資本金	—	—	441,625	35.6	—	—	—
II 資本剰余金							
1. 資本準備金	—		667,086		—	—	
資本剰余金合計	—	—	667,086	53.7	—	—	—
III 利益剰余金							
1. 利益準備金	—		306		—	—	
2. 四半期(当期)未処分利益	—		119,412		—	—	
利益剰余金合計	—	—	119,718	9.6	—	—	—
IV 自己株式	—	—	△7,918	△0.6	—	—	—
資本合計	—	—	1,220,510	98.3	—	—	—
負債資本合計	—	—	1,241,712	100.0	—	—	—
(純資産の部)							
I 株主資本							
1. 資本金	465,375	23.7	—	—	—	465,375	27.4
2. 資本剰余金							
(1) 資本準備金	690,836		—		—	690,836	
資本剰余金合計	690,836	35.2	—	—	—	690,836	40.6
3. 利益剰余金							
(1) 利益準備金	306		—		—	306	
(2) その他利益剰余金							
繰越利益剰余金	121,079		—		—	108,241	
利益剰余金合計	121,385	6.2	—	—	—	108,547	6.4
4. 自己株式	△52,340	△2.7	—	—	—	△52,340	△3.1
株主資本合計	1,225,256	62.4	—	—	—	1,212,417	71.3
純資産合計	1,225,256	62.4	—	—	—	1,212,417	71.3
負債純資産合計	1,962,357	100.0	—	—	—	1,700,763	100.0

(2) 第1四半期損益計算書

区 分	当第1四半期会計期間 (自平成18年10月1日 至平成18年12月31日)		前第1四半期会計期間 (自平成17年10月1日 至平成17年12月31日)		前年比較 増減(千円)	前事業年度の 要約損益計算書 (自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)	
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)		金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高	87,075	100.0	37,483	100.0	49,592	184,170	100.0
II 売上原価	11,117	12.8	—	—	11,117	—	—
売上総利益	75,958	87.2	37,483	100.0	38,475	184,170	100.0
III 販売費及び一般管理費	65,581	75.3	33,592	89.6	31,988	164,895	89.5
営業利益	10,377	11.9	3,890	10.4	6,486	19,274	10.5
IV 営業外収益	21,852	25.1	222	0.6	21,630	1,210	0.6
V 営業外費用	277	0.3	—	—	277	6,465	3.5
経常利益	31,952	36.7	4,112	11.0	27,839	14,020	7.6
VI 特別利益	—	—	—	—	—	1,437	0.8
VII 特別損失	18,412	21.2	—	—	18,412	23,600	12.8
税引前四半期(当期)純利益又は純損失(△)	13,539	15.5	4,112	11.0	9,426	△8,141	△4.4
法人税、住民税及び事業税	701	0.8	910	2.4	△208	5,322	2.8
法人税等調整額	—	—	1,082	2.9	△1,082	△4,414	△2.3
四半期(当期)純利益又は純損失(△)	12,838	14.7	2,120	5.7	10,717	△9,050	△4.9
前期繰越利益	—	—	117,291	—	—	—	—
四半期(当期)未処分利益	—	—	119,412	—	—	—	—

(3) 第1四半期株主資本等変動計算書

当第1四半期会計期間(自平成18年10月1日 至平成18年12月31日)

	株主資本						自己株式	株主資本合計	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金			利益剰余金 合計			
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金 合計				
平成18年9月30日残高	465,375	690,836	306	108,241	108,547	△52,340	1,212,417	1,212,417	
当四半期変動額									
四半期純利益				12,838	12,838		12,838	12,838	
当四半期変動額合計	—	—	—	12,838	12,838	—	12,838	12,838	
平成18年12月31日残高	465,375	690,836	306	121,079	121,385	△52,340	1,225,256	1,225,256	